

## 中級統計学：復習テスト 25

学籍番号\_\_\_\_\_氏名\_\_\_\_\_

2026 年 1 月 9 日

**注意：**すべての質問に解答しなければ提出とは認めない。正答に修正した上で，復習テスト 21～26 を順に重ねて左上でホチキス止めし，定期試験実施日（1 月 27 日の予定）に提出すること。

1. 2 変量データを  $((y_1, x_1), \dots, (y_n, x_n))$  とする。  $y_i$  の  $x_i$  上への定数項なしの古典的線形回帰モデルは

$$y_i = \beta x_i + u_i$$

$$E(u_i) = 0$$

$$\text{var}(u_i) = \sigma^2$$

$$\text{cov}(u_i, u_j) = 0 \quad \text{for } i \neq j$$

$\beta$  の OLS 推定量を  $b$  とする。

(a)  $b$  を式で与えなさい。

(b)  $b$  の期待値を求めなさい。

(c)  $b$  の分散を求めなさい。

2. 2 変量データを  $((y_1, x_1), \dots, (y_n, x_n))$  とする.  $y_i$  の  $x_i$  上への定数項なしの古典的正規線形回帰モデルは

$$y_i = \beta x_i + u_i$$
$$\{u_i\} \sim \text{IN}(0, \sigma^2)$$

$\beta$  の OLS 推定量を  $b$  とする.  $\sigma^2$  を既知として次の片側検定問題を考える.

$$H_0 : \beta = c \quad \text{vs} \quad H_1 : \beta > c$$

- (a)  $b$  の分布を求めなさい.

- (b) 検定統計量を与えなさい.

- (c) 検定統計量の  $H_0$  の下での分布を与えなさい.

- (d) 分布表を利用して, 有意水準 5 % の検定の棄却域を定めなさい.

- (e) 分布表を利用して, 検定統計量の値が 2.0 のときの p 値を求めなさい.

解答例

1. (a) OLS 問題は

$$\begin{aligned} \min_b \quad & \sum_{i=1}^n (y_i - bx_i)^2 \\ \text{and} \quad & b \in \mathbb{R} \end{aligned}$$

1 階の条件より

$$\sum_{i=1}^n (-x_i) 2(y_i - bx_i) = 0$$

すなわち

$$\sum_{i=1}^n x_i (y_i - bx_i) = 0$$

正規方程式は

$$\sum_{i=1}^n x_i y_i - b \sum_{i=1}^n x_i^2 = 0$$

$\sum_{i=1}^n x_i^2 \neq 0$  なら

$$b = \frac{\sum_{i=1}^n x_i y_i}{\sum_{i=1}^n x_i^2}$$

(b) 前問の式に回帰式  $y_i = \beta x_i + u_i$  を代入すると

$$\begin{aligned} b &= \frac{\sum_{i=1}^n x_i (\beta x_i + u_i)}{\sum_{i=1}^n x_i^2} \\ &= \frac{\beta \sum_{i=1}^n x_i^2 + \sum_{i=1}^n x_i u_i}{\sum_{i=1}^n x_i^2} \\ &= \beta + \frac{\sum_{i=1}^n x_i u_i}{\sum_{i=1}^n x_i^2} \end{aligned}$$

期待値の線形性より

$$\begin{aligned} E(b) &= E\left(\beta + \frac{\sum_{i=1}^n x_i u_i}{\sum_{i=1}^n x_i^2}\right) \\ &= \beta + \frac{\sum_{i=1}^n x_i E(u_i)}{\sum_{i=1}^n x_i^2} \\ &= \beta \end{aligned}$$

(c)  $u_1, \dots, u_n$  は無相関で分散が均一なので

$$\begin{aligned}
 \text{var}(b) &= \text{var}\left(\beta + \frac{\sum_{i=1}^n x_i u_i}{\sum_{i=1}^n x_i^2}\right) \\
 &= \text{var}\left(\frac{\sum_{i=1}^n x_i u_i}{\sum_{i=1}^n x_i^2}\right) \\
 &= \frac{\text{var}(x_1 u_1 + \dots + x_n u_n)}{(\sum_{i=1}^n x_i^2)^2} \\
 &= \frac{\text{var}(x_1 u_1) + \dots + \text{var}(x_n u_n)}{(\sum_{i=1}^n x_i^2)^2} \\
 &= \frac{x_1^2 \text{var}(u_1) + \dots + x_n^2 \text{var}(u_n)}{(\sum_{i=1}^n x_i^2)^2} \\
 &= \frac{x_1^2 \sigma^2 + \dots + x_n^2 \sigma^2}{(\sum_{i=1}^n x_i^2)^2} \\
 &= \frac{\sigma^2 \sum_{i=1}^n x_i^2}{(\sum_{i=1}^n x_i^2)^2} \\
 &= \frac{\sigma^2}{\sum_{i=1}^n x_i^2}
 \end{aligned}$$

2. (a)  $b$  は  $(y_1, \dots, y_n)$  の線形変換だから正規分布. Q1(b)(c) より

$$b \sim N\left(\beta, \frac{\sigma^2}{\sum_{i=1}^n x_i^2}\right)$$

(b) 前問の結果を標準化すると

$$\frac{b - \beta}{\sqrt{\sigma^2 / \sum_{i=1}^n x_i^2}} \sim N(0, 1)$$

$H_0 : \beta = c$  を代入すると, 検定統計量は

$$Z := \frac{b - c}{\sqrt{\sigma^2 / \sum_{i=1}^n x_i^2}}$$

(c)  $H_0$  の下で

$$Z \sim N(0, 1)$$

(d) 標準正規分布表より  $H_0$  の下で

$$\Pr[Z \geq 1.65] = .05$$

したがって棄却域は  $[1.65, \infty)$ .

(e) 標準正規分布表より  $H_0$  の下で

$$\Pr[Z \geq 2.00] = .02275$$

したがって p 値 = .02275.